

事務事業名	市税還付金事務		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	終了
H29作成課等名	納税課	H29係等名	管理係	H28担当課等名 納税課		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営			
	施策	93	良質な行政サービスの提供			
目的	対象(誰・何を)	市税の過誤納付金			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	遅滞なく還付する			市税の過誤納付金・千円	42116
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	還付した金額の割合・%		100	100	100
	定性目標					
事業概要	決められた税額より多く納めたり、誤って納めてしまった市税を遅れることなく正確に納税者に還付する。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	平成27年度以前に収納した市税等の過誤納分を還付する。			還付金額・千円		42116
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		48,553	60,000	42,116	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		48,553	60,000	42,116		
人件費計(千円)②		0	0	0	0	
正規職員所要時間						
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		48,553	60,000	42,116	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	遅滞なく還付することができた。					
改革改善の考え方	①問題点	経済状況などにより還付金額が大きく変動するため想定がむずかしい。				
	②改革提案	前年度以前の状況を分析して検討する。				